

江波福祉だより

広報誌 No.37

令和8年1月15日



広島市江波山気象館



なかちゃん

江波地区社会福祉協議会

発行責任者 恵南 祈八郎
事務所 和楽工房
二本松 2-4-15

回覽

[illegible]

～ 目 次 ～

1、ご挨拶・江波地区社会福祉協議会役員名簿	1 頁
2、原爆被爆者「母子愛之像」献花式	2 頁
3、江波地区サロン世話人交流会	3 頁
4、ふれあいいきいきサロン訪問 「いきいきサロン江波南一」	4 頁
5、第2回 とんど	5 頁
6、みんなで踊ろう！「納涼祭」	6 頁
7、江波地区子育て支援 「江波っ子の集い」	7 頁
8、みんなで防災学習をしよう 「江波防災セミナー」	8 頁
9、「少年テニール大会」	9 頁
10、「少女フットベースボール大会」	10 頁
11、みんなできれいに一斉清掃	11 頁
12、江波町民対抗グラウンドゴルフ大会	12 頁
13、受賞おめでとうございます・イベントのご案内	13 頁

～ 表紙の「広島市江波山気象館」～

- 江波山気象館は、被爆建物でもある旧広島地方気象台の建物を保存・整備し、平成4年に開館した気象と科学をテーマにした博物館です。
- 旧広島地方気象台は、昭和9年に広島県立広島測候所として建設され、その後昭和62年に中区八丁堀の合同庁舎に移転されました。
- この江波山気象館は、平成12年に広島市の重要有形文化財に指定されました。デザインの的にも非常に優れた建物です。

～原爆被爆者「母子愛之像」献花式～

令和7年8月7日（木）雨の降る中、江波山・碑の丘「母子愛之像」の前で、原爆被爆者「母子愛之像献花式」を多くの参加者を得て開催することができました。

今年度の式典にも、江波小学校の校長先生のご理解とご協力により、折鶴奉納、児童代表による平和へのメッセージを式次第に取り入れることができました。式典に参加した地域の皆さんに大きな感動を与えて頂きました。心から感謝を申し上げます。

この式典を開催するに当たり、ご協力を頂いた江波連合町内会を始め多くの団体に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。



「五島裕菜さんのメッセージ」

式次第

開会宣言： 地域福祉推進委員

折鶴奉納： 江波小学校児童、西一丁目親和クラブ、和楽会、なかよし会

黙 禱： 参加者全員

挨拶： 江波地区社会福祉協議会会長

意見発表： 江波小学校児童代表 「平和へのメッセージ」

献 花： 参加者全員

閉会宣言： 地域福祉推進委員



～江波地区サロン世話人交流会～

令和7年3月2日（日）悠悠タウン江波二本松4階の会議室において、江波社協と江波地域包括支援センターとの共催によるサロン世話人交流会が開催されました。

参加した37名の参加者は6グループに分かれ、それぞれのサロンの現状発表の後、協議を行いました。

グループワークのテーマは以下のとおりです。

- ①参加者募集のアイデアは、
 - ②活動を活発化させるための工夫は、
 - ③世話人の後継者不在の解決方法は、
 - ④参加者の高齢化に対する悩みやその対応は、
- の4つのテーマを基に、限られた時間一杯に熱心に協議を重ねました。

6グループの協議結果の報告あと、事業所や企業から、地域で「できそうな事」としてのアイデアの発表がありました。

- ・中区社協から補助金やレクリエーションの貸し出し用品について
- ・リハビリ職を短期に派遣する支援サービスについて
- ・福祉施設の専門職をサロンの講師として派遣することについて
- ・地域のお店としての立場から一言、等、大変貴重でまた参考となるお話でした。

江波地区はいきいきサロン活動が活発な地域です。実際に世話人同志が話をしてみて、参考となる様々な工夫、ゲームの進行、更には、お互いに苦勞を感じるが、やはりサロンは楽しく素晴らしい良い機会だという声がとても印象に残る交流会でした。



～ふれあいいきいきサロン訪問～

『いきいきサロン江波南一』

平成29年に発足した「いきいきサロン南一」は毎月第2・4日曜日、13時～15時まで江波集会所で開催しています。

気温35度の蒸し暑い、8月24日第4日曜日に訪問をしました。13時から「いきいき百歳体操」を行い、その後、16名の参加者は脳トレゲーム、自家製の回転オジャミ入れゲーム、ペーパーフルーツパフェづくりゲーム等、多彩な自家製メニューに笑顔いっぱい、楽しいひと時を過ごしていました。



地域の高齢者の憩いの場として気軽に参加し、出会いとおしゃべりに楽しいひとときを過ごして頂きたいとの思いで、お世話をしている南一丁目町内会の藤本、和田、大瀬戸、木下、清水さんたちが自ら創作したゲームを中心にサロンを展開している姿に感動しました。心からの敬意を表します。

そして、何より参加した皆さんの笑顔がとても素晴らしくチャーミングでした。

～第2回 とんど～

令和7年1月13日（月・祝）正午、第2回の「とんど」が晴天に恵まれるなか、江波小学校のグラウンドで盛大に開催されました。

多くの子ども達は保護者と一緒に参加し、新年最初の最大イベントに楽しいひとときを過ごしました。

「とんど」とは家内安全、無病息災を願って、地域の人が集まって、竹や木でやぐらを組み、大きな火を囲んでにぎやかに過ごす伝統行事です。学校や地域のご理解を得て、引き続いて開催することができました。

もち、ぜんざい等も準備され、参加した子ども大満足、楽しい「とんど」に笑顔があふれていました。



オープニングは「江波の波打ち太鼓」



朝早くから大人の人達と一緒に、みんなで「とんど作り」をしました



もちつきに挑戦です



もちも上手に焼きました

～ みんなで踊ろう！「納涼祭」～

「納涼祭」は、江波地区社協や江波連合町内会を始め、江波地区内の多くの団体が組織した江波地区地域運営委員会（ひろしま LMO）が主催となって、8月10日（日）雨天のため、会場を江波小学校の体育館に変更し盛大に開催されました。

午後5時、オープニングは新しい衣装で出演した「江波の波打ち太鼓」です。その後は、太鼓に合わせて漕ぎ伝馬のお兄さんやおばあさん、更には、ちびっ子達が輪になって「江波の盆踊り」を披露しました。

家族連れで参加した方々が多く、こども達との楽しい時間を過ごしているのが特に印象的でした。



～江波地区子育て支援～

『江波っ子の集い』

民生委員と主任児童委員が平成14年6月「江波っ子の集い」を発足させ、以来、舟入公民館、中保健センター等の協力のもと、毎月第1・3木曜日の午前10時から12時まで江波集会所で「江波っ子の集い」を開催しています。

このオープンスペース「江波っ子の集い」は、子どもと向き合い、忙しくしているママ・パパの憩いの場、おしゃべりの場の提供であり、友達作りの場、子育ての経験のある地域の方々とふれあいの場でもあります。そして、なにより、子ども達を広い所で伸び伸びと遊ばせ笑顔の絶えない集まりの場です。



受付、消毒、背中に名札



7月3日に江波集会所を訪問しました。今回は、「七夕さまの飾り短冊づくり」を取り入れた和やかな雰囲気の中、集いに参加した幼児たちは目を輝かせ広いホールの中、様々なおもちゃを手に取り大満足の様子がほほえましく感じました。世話をしている方々は、「子育て中の若いお母さん達を応援して行きたいと思っています。」
「申込みは不要です。気軽に参加を待っています。」とのことでした。

毎日忙しくしている子育て真っただ中のママ・パパ、気軽に出かけてみてはいかがですか。
江波地区社会福祉協議会も応援しています！



わたしも待っています

～みんなで防災学習をしよう～

『江波防災セミナー』

江波南 3 丁目町内会の主催による江波防災セミナーが、梅雨入りをした 6 月 14 日（土）江波緑集会所で 43 名の参加者もと盛大に開催されました。

このセミナーは、第 1 回目が 6 月 14 日、「地域づくりは防災から」というテーマで、広島市防災士ネットワーク代表世話人柳迫長三氏が、住民同士が声かけ、助け合うことの大切さを具体的な事象をかつ映像をもとにユーモアたっぷりに説明されました。実に素晴らしくためになるお話だったと大好評でした。

第 2 回目は 6 月 28 日（土）「被災後に地域で起こる事」というテーマで、広島赤十字・原爆病院の災害看護専門看護師石崎ゆかり氏の講和がありました。



南 3 丁目 平口会長挨拶



*このセミナーは「“まるごと元気” 地域コミュニティ活性化補助」で中区役所地域おこし推進課に協力を頂いています。

～少年ティーボール大会・少女フットベースボール大会～

『少年ティーボール大会』

6月28日（土）午前8時、江波小学校グラウンドに元気な声が聞こえました。気象庁からとても早い梅雨明けの宣言が発表された今日、待望の少年ティーボール・少女フットベースボール大会が開催されました。今年の梅雨は突然大雨が降ったり、また、晴天の日が続くなど大会を準備する江波学区体育協会の役員さんは、天気に惑わされ準備が大変でした。



ナイスバッティングです。将来が楽しみですネ。



江波っ子は足には自信があります。

このティーボールは野球に似ているけど、野球よりもっと簡単なスポーツです。ピッチャーが投げたボールを打つのではなく、ティースタンドに置いたボールを打ってから、ベースまで走るゲームです。

攻撃の際は3アウトでチェンジになりません。必ず全員にバッティングが回り、最後の選手が打ち終わると、やっとチェンジとなります。柔らかいボールだから、小学1年生から高学年の児童まで楽しくできるスポーツでした。

～少年ティーボール大会・少女フットベースボール大会～

『少女フットベースボール大会』

6月28日（土）午前8時、江波小学校グラウンドに元気な声が聞こえました。
気象庁からとても早い梅雨明けの宣言が発表された今日、待望の少年ティーボール・少女フットベースボール大会が開催されました。

今年の梅雨は突然大雨が降り、お世話をする江波学区体育協会の役員さんは、天気に関わされ準備が大変でした。

どちらのスポーツも大きい子が小さい子の面倒をみたり、声をかけあったり、皆が同じ目標に向かって一つになれる達成感や連帯感が味わえるゲームでした。



私たちは正々堂々と競技します。



どのプレーも一生懸命。 声かけあって、励まし合って。

このフットベースボールは、ボールを蹴る野球のようなスポーツです。
ホームベースの上に置いているボールなので、だれでも蹴ることができます。守る人は手でボールをキャッチしたり、投げたりして相手の選手をアウトにします。

ボールを蹴ったり、投げたり、走ったり、みんなで声を掛け合うことが大切なスポーツでした。

～みんなできれいに一斉清掃～

令和7年4月29日（火）昭和の日に、公衆衛生推進協議会と連合町内会の共催による、恒例の幹線道路（おさん通り）一斉清掃が行われました。

さわやかな初夏を思わせる天候に恵まれた午前8時には、町内別に決めている区域の清掃に304名の町民が参加しました。これは、平成28年4月29日に実施した参加者総数の300名を超える数でした。心から感謝申し上げます。

例年通り清掃道具は各自持参。ゴミ袋や軍手等は、連合町内会と公衛協が配布し活動開始です。

衛生担当の推進委員の指示で、作業内容と活動エリアの確認を行います。

清掃終了後は、お花と飲み物のプレゼントがありました。大変ご苦労様でした。

この活動は平成元年以来、毎年行っている町民の伝統的な奉仕活動です。



家族で参加しました



打ち合わせは大切です



南北、1,2Kmきれいになりました！

～町民対抗グラウンドゴルフ大会～

連合町内会を始め多くの団体が支援し、江波学区体育協会が主管して開催している恒例のグラウンドゴルフ大会が、晴天に恵まれた10月13日（祝）江波小学校のグラウンドで盛大に開催されました。

各町内から選出された参加者68名と、お世話をして頂いた江波体協役員を含め総勢80余名の規模で、熱戦が繰り広げられました。

～おめでとうございます～

団体の部

優勝：南二丁目
準優勝：西一丁目
三位：二本松
四位：東一丁目

個人の部

女性の部 優勝：川本 孝子（南 二）
準優勝：高森 紀代美（南 二）
男性の部 優勝：結城 哲夫（南 二）
準優勝：中西 敏数（南 二）



目指すは優勝です！



絶好調です？



腰は痛い頑張ります



どうにかなりませんか？

～受賞おめでとうございます～

広島市社会福祉協議会会長表彰

田村 淳司（東一丁目）

広島県社会福祉協議会会長表彰

佐藤 千尋（二本松）

～イベントのご案内～

年明けの広島の顔となりました江波地区最大のイベント「南の風 EBA あそび」が、今年で34回目を迎えます。

さあ皆さん、感染予防に留意しながら家族そろって江波山公園へ！出かけよう。

第34回 南の風 EBA あそび

期 日：令和8年2月8日（日）。雨天時は11日（祝）に順延
10時 ～ 14時

会 場：江波山公園

内 容：メイン会場 舞台コーナー・サービスコーナー（かき鍋他）
ちびっこひろば 昔あそびコーナー（けん玉・竹馬）工作教室他
ひろば 1 売店コーナー（うどん・江波巻き・焼き鳥他）
ひろば 2 島根県奥出雲町コーナー（農産物他）
悠悠タウン江波コーナー（介護相談他）
ひろば 3 売店コーナー（焼きそば・カキ焼・ビール他）
気象館ひろば 防災コーナー、気象館企画展
（内容は変更があります）